

オリック通信 No 4

知って得する洗濯術

【ウールのセーターを家庭で上手に洗うには】

いよいよ衣替えのシーズンがやって来ました。近頃は、ウールマークの衣類を家庭で洗濯できるという洗剤や洗濯機が売り出されています。また、衣類の内側についている品質表示にも手洗いが可能なことが記載されているので「セーターぐらいなら家庭でチャレンジしてみよう」と思われた方も多いのではないのでしょうか。ところが、おしゃれ着専用の洗剤を使ったにもかかわらず、ウール製品の洗濯に失敗してしまったというご相談をよく受けます。なぜなら、ウール製品は濡れたままこすり合わせると、縮んでしまう性質を持っているからです。せっかく、おしゃれ着専用の洗剤を使って洗っても注意しないと摩擦が起こってしまい、失敗の原因となるのです。今回は、摩擦が起きないようにウール100%のセーターを家庭で洗う方法をご紹介します。



1. 35℃のぬるま湯をバケツに七分目ほど溜め、おしゃれ着専用液体洗剤 50cc をよく溶かす
2. そこに洗濯するセーターを浸して、15 分間ほどそのままにしておく
3. 風呂場の水を抜いた空の浴槽の底に、バケツから取り出したセーターを広げる
4. 高い位置からぬるま湯のシャワーを当ててゆすぐ。



これなら摩擦が起きないので、縮む心配がありません。さらに最後のシャワーには「たたき洗い」の効果があり、汚れもよく落ちます。水も思ったほど使いません。最後に洗濯機で軽く脱水したセーターを、タオルハンガーなどの上に洗濯ネットを広げて平干しにします。通常のハンガーなどに掛けて干すと、水の重みで伸びて型崩れするので避けてくださいね。

また、ウレタンが混紡されている製品は丈や袖が極端に伸びてしまうことがあります。ウレタンが混紡されている製品は、洗濯が可能と表示されていても家庭では洗わない方が安全です。大切な衣類は専門家にお任せいただくのが一番安心です。どうぞお気軽にご相談ください。